

様式第4号 (第4条関係)

令和3年10月1日

福知山市議会議長 様

会派名 福知山未来の会  
代表者名 森下 賢司



政務活動費実績報告書

令和3年4月1日付け福議発第25-5号により交付決定のあった政務活動費において、令和3年度上半期(4月から9月)の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

記

- 1 令和3年度政務活動費の額(上半期) 81,840円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額(上半期)	主な支出内容
調査研究費	18,480	タブレット端末通信費
研修費	63,360	セミナー受講料、交通費
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合計	81,840	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目：調査研究費  
 合計金額：18,480円

公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和3年度	番号	6700026237-00-00
納付者	〒	-
	福知山市宇内記13番地の1	
福知山未来の会 様		
タブレット端末通信費議員負担分 (会派請求分) 令和3年度 上半期分		
納付金額	18,480円	
納入期限	令和3年 9月28日	
所属	01010000 市議会 議会事務局	
会計	01 一般会計	
款	22 諸収入	
項	04 雑入	
目	03 雑入	
節	01 雑入	
細節	60 その他の雑入	
説明	15 タブレット端末通信料議員負担金	

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西みらい銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

上記のとおり納付してください。  
 令和3年 9月15日  
 福知山市長  
 大橋 一夫

上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印

(納付者保管)



65000081230000



タブレット端末通信費議員負担分  
 4名分 (4,620円 × 4名 = 18,480円)

## タブレット端末使用状況表

(令和3年4月1日～令和3年9月30日)

会派名(福知山未来の会)

使用日	使用目的	使用内容
4月5日	会派内協議	上半期政務活動費について
4月12日	会派内協議	4月臨時会議案について
4月26日	会派内協議	コロナ拡大防止対応協議について
5月10日	会派内協議	5月臨時会議案について
5月12日	会派内協議	所信表明会について
5月28日	会派内協議	6月定例会一般質問について
6月2日	会派内協議	6月定例会議案について
6月14日	会派内協議	議会図書室閲覧図書について
6月28日	会派内協議	まちづくり構想調査研究委員会について
7月8日	会派内協議	まちづくり構想調査研究委員会について
7月15日	会派内協議	まちづくり構想調査研究委員会について
7月26日	会派内協議	政務活動費研修事前アンケートについて
8月10日	会派内協議	意見書案の協議について
8月16日	会派内協議	9月定例会一般質問について
8月23日	会派内協議	議員報酬等検討委員会協議事項について
8月27日	会派内協議	9月定例会議案について
9月1日	会派内協議	決算説明会について
9月13日	会派内協議	決算委員会質問事項について
9月22日	会派内協議	決算委員会質問事項について
9月27日	会派内協議	上半期政務活動費について

(様式1)

令和3年5月19日提出

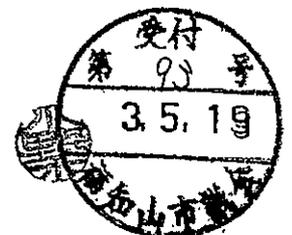
福知山市議会

議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会   
代表者名 森下 賢司

### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和3年5月18日 (火)
- 2 研修先 福知山市役所全議員協議会室
- 3 参加者氏名 田中 法男・森下 賢司  
以上2名
- 4 経 費 合計10,000円 (5,000円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目  
2021年地方議会特別セミナーin 福知山  
講師 自治体議会研究所 代表 高沖 秀宣 氏
- 6 添付資料 資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



## 政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和3年5月18日（火）

参加者 田中法男、森下賢司

福知山役所全議員協議会室にて

2021年地方議会特別セミナーin 福知山『議員の資質向上と政務活動費活用策』

講師 自治体議会研究所 代表 高沖 秀宣 氏

### 1) 「議員の資質向上」

●議会の役割・機能…議会は議事機関である。審議・塾議する場。条例・予算・決算を審議する重要な役割。執行機関の事務執行を監視する機能。予算の修正は当然であり、その活動に使うのが政務活動費。

●議員の役割・資質…議員力とは審議能力、監視能力、政策立案能力等である。議員力を足したものが議会力。執行部の説明は議案を通すための説明であり、参考人や学識者を積極活用して議員としての専門性を高める必要がある。政務活動費を使って調査しないと予算の修正は難しい。

●二元代表制と議会改革…議会は首長を支持する機関ではない。議会の監視能力を高めるために通年議会の議論を。議会改革とは二元代表制を追及していくこと。審議・塾議のレベルを上げ、議会力の強化を。多様な意見を集めるためにも議員は多いほうが良い。定数削減はマンパワーの削減。

### 2) 政務活動費活用策

●政務活動費とは…「議員の調査研究その他の活動に資するための必要な経費の一部」であり、なぜこのお金を使い切らずに返還するのか。調査研究費に政務活動費の全額を充てるべき。調査研究のための政務活動費であること。

●政務活動費と政策立案…政務活動費で調査研究、特に市の事業の調査をすべき。本来、市の新規事業は12月議会で概要説明させて、政務活動費で調査が必要。会派による政策立案・提言機能向上に、政務活動費の用途を転換せよ。政務活動費の質の充実強化を。

●政務活動費を巡る問題点…政務活動費を減額し、議員報酬を増額した議会があるが本末転倒。決して第2の報酬ではなく、政策立案や提言機能発揮のために用途の制限も必要である。コロナ禍で現地や遠方へ行けないなりに、どう政務活動費を使うか考えるべき。政務活動費で調査委託も可能である。



支出科目：研修費  
合計金額：10,000円

## 領 収 書

福知山未来の会 様

金 10,000 円

上記正に領収いたしました。  
ただし、「自治体議会特別セミナーin福知山」受講料として。  
@5,000円×2名分=10,000円

令和3年5月18日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣  印

① セミナー受講料 2名分（5,000円×2名=10,000円）

(様式1)

令和3年7月28日提出

福知山市議会

議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和3年7月5日(月)～7月6日(火)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 小松 遼太、田中 法男
- 4 経 費 合計25,680円(12,840円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目  
『令和3年度 世界情勢からわがまちの未来をつくる～トップマネジャーの方のために～』  
講師 京都精華大学 学長 ウスビ・サコ氏  
東京大学史料編纂所 本郷 和人氏  
大阪経済大学経済学部 教授(前日本銀行国際局長) 福本 智之氏  
UNEP(国際環境計画) 金融イニシアティブ特別顧問等 末吉 竹二郎氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



## 政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和3年7月5日（月）～6日（火）

参加者 小松遼太、田中法男

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

『令和3年度 世界情勢からわがまちの未来をつくる～トップマネジャーの方のために～』

### 1) 「アフターコロナ・ウィズコロナ時代の世界と日本」

講師 京都精華大学 学長 ウスビ・サコ氏

- ・ Z世代（1990年代中盤以降に生まれた世代）の特徴は「デジタルネイティブ」「現実的」「正義感」。コミュニケーションのあり方が変容し、インターネット利用が前提となる。
- ・ 国際化（20世紀）とグローバル化の違い（21世紀）、多様性と多文化共生の違い、ダーバシティなど便利で画一的な社会・既存の「当たり前」が、各個人バラバラで違いがあることが当たり前になる
- ・ 人種、性別、宗教、身体的特徴、性表現などマイノリティーの優遇ではなく、マジョリティーの学びや変容が重要である
- ・ 真のグローバル人材とは自国の文化と深く向き合うこと

### 2) 「歴史から学ぶ疫病とのつきあい方」

講師 東京大学史料編纂所 本郷 和人氏

- ・ 人口を抑止する三要素は飢餓、戦争、病気
- ・ 日本の三代疾病 結核（昔は手の施しようがなかった）・脚気（貴族に多い）・糖尿病
- ・ 感染症について：天然痘は奈良時代、推定総人口の約30%の100万人から150万人が亡くなったとされる→奈良の大仏の建立を進める、供養や鎮魂の意味とも
- ・ 麻疹は江戸時代でその時期のお墓に5才以下の子どもの骨が多い、
- ・ 黒田官兵衛が梅毒で亡くなったとあるが、梅毒の薬として水銀が飲まれていた。これはヨーロッパの文化の影響で、世界と交易があったとされ最近では、鎖国は本当だったかとされている。
- ・ 神道の影響（手を洗い、口を洗い、頭を下げる）でコロナが世界に比べ蔓延しなかったのではないか。そして過去に疫病で苦しめられた歴史があるから神道にその名残「清らかであれ」という考えがあるのではないか。
- ・ 感染症の歴史から①文字資料の限界②海の役目③神道の重みが見えてくる

### 3) 「コロナ禍における世界経済の動向と自治体への影響」

講師 大阪経済大学経済学部 教授（前日本銀行国際局長） 福本 智之氏

- 世界経済がどうなっているか、現状の動向、リスク、コロナ後の世界経済の注目点などの講義。
- ・ 感染予防と経済活動の両立ができてきている。
- ・ 中長期的なコロナの傷跡は新興国の方が、打撃が大きい
- ・ デジタル化の加速は新たな生産性向上と投資拡大の契機。また便利さを知ったのでビジネスはコロナ前に戻らない
- ・ 中国の脱炭素化の機運が急激に高まっている。（産業としてチャンスと捉えている、グリ

ーンニューディール) 再生可能エネルギーへの投資、環境関連株の上昇

・インバウンドの波は先になるが、モノの購入、爆買い→コト、サービスの消費へ 中国人のアフターコロナ旅行したい国1位は日本

4) 「グリーンリカバリーから考える自治体の未来」講師 UNEP (国際環境計画) 金融イニシアティブ特別顧問/自然エネルギー財団代表理事副理事長/WWF (公益財団法人世界自然保護基金) ジャパン理事会長/気候変動イニシアティブ (JCI) 代表 末吉 竹二郎氏  
●グリーンリカバリーの二本柱、SDGs とパリ協定を中心に講義。

・グリーンリカバリーの意義: そもそも気候危機、社会課題、コロナ禍も全てが「人間と自然の関係崩壊」という人間がもたらした共通要因。危機の被害者も共通して普通の人々。そして最も深刻な「気候危機」への対応を大黒柱に据え、資金や人材等を含め最も合理的・効率的・効果的。ただ裏から見ると限られた財政資金の争奪戦という側面もある。

・SDGs が目指すのは政治、経済、社会システムの根本的な再編→経済の入れ替えが起き、排他的→包摂的経済、直線→循環型経済、成長→持続可能な社会

・日本の環境問題解決の議論ではコスト・負担の押し付け合いの話になる。本当は社会・環境の正義、社会の公平性のためであるべき。

・自治体が持つべき視点①基本的使命として、地域の人々の、命と健康、経済、そして自然を守る②サステナブルな地域づくりこそが、自治体間の競争に勝つ近道



支出科目： 研修費  
合計金額： 11,880円

領 収 書  
Receipt 福知山未来の会様  
領収年月日 2021.-7.-1  
金額 ￥11,880 (消費税等込み)  
〔クレジット扱い〕  
購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
( 枚)  
西日本旅客鉄道株式会社  
福知山駅  
福知山駅F1発行 20058-02  
印紙税申告納  
付につき大定済  
税務署承認

納品書等貼付

① 乗車券 福知山⇄唐崎 (往復) 3, 960円×2名分= 7, 920円  
特急券 福知山⇒京都 (片道) 990円×2名分= 1, 980円  
特急券 京都⇒福知山 (片道) 990円×2名分= 1, 980円  
合計 11, 880円

支出科目：研修費  
合計金額：13,800円

## 領 収 書

福知山未来の会 田中 法男 様

金額 6,900 円

但し、

令和3年度世界情勢からわがまちの未来をつくる～トップマネ  
ジャーの方のために～

の 研修に要する経費  
として上記の金額を領収いたしました。

令和3年6月28日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 小林 肇

領収書No. 88

369

②

セミナー受講料

2名分 (6,900円×2名=13,800円)

支出科目：研修費

合計金額： 円

## 領 収 書

福知山未来の会 小松 遼太 様

金額 6,900 円

但し、

令和3年度世界情勢からわがまちの未来をつくる～トップマネ  
ジヤーの方のために～

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和3年6月28日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 小林 肇

領収書No. 89

(様式1)

令和3年7月28日提出

福知山市議会

議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和3年7月20日(火)～7月21日(水)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 田中 法男・森下 賢司 (来所による受講)  
小松 遼太 (オンラインによる受講)  
以上3名
- 4 経 費 合計27,680円  
(来所による受講 12,840円/1人あたり)  
(オンライン受講 2,000円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目  
市町村議会議員特別セミナー  
講師 滋賀県知事 三日月 大造 氏  
京都大学大学院法学研究科 教授 曾我 謙悟 氏  
明治大学政治経済学部 教授 加藤 久和 氏  
東京大学大学院情報学環 教授 越塚 登 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



## 政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和3年7月20日（火）～21日（水）

参加者：森下賢司、田中法男（来所受講）、小松遼太（オンライン受講）

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

『令和3年度 第2回市町村議会議員特別セミナー』

### 1) 本当の意味での「健康しが」へ

講師 滋賀県知事 三日月 大造氏

- ・昨年コロナ対策で学校を休校にしたのは今でも間違いだったと思っている
- ・子供目線で考えることが大人の行動、アクションをよくする
- ・公共交通＝人々が居合わせる空間、自動車中心のまちづくり→歩きたくなるまちづくり、交通税という選択肢、地域で公共交通を支える
- ・しが自然保育認定制度（森のようちえん等）
- ・死生懇話会：死と生について考える機会、視点の広がりをもつ→死と向き合い生を一層充実させる、コロナだから行政だから取ってやめた。

### 2) 「改めて議会とは何かを考える－政治学の知見から」

講師 京都大学大学院法学研究科 教授 曾我 謙悟氏

- ・集合知 答えがわからないところに答えを出す一つの有効な方法＝多様な人々の平均をとる（ただし多様であることが必要、アンカーに引きずられると多様ではなくなる、レストランでは先に頼んだ方が、満足度が高い（先に頼んだ人に引きずられる）
  - ・議会は集合知ではなく多数決。選択肢が3つ以上で過半数などは相対多数や決選投票を引き起こしうる。
  - ・なぜ考え方が変わるのか＝バイアス（素早く判断するための判断の傾向）の存在←人間が生存するために身につけてきたもの
- 確証バイアス：自分が思っている証拠を探してしまう ハロー効果などの紹介  
人はルール違反には敏感で進化の過程で協調を促進するためと言われる
- ・キャリアバッグの誕生は1980年代で最近 それはポーターの存在（バイアス）が誕生を阻害した
  - ・議会が果たしうる様々な役割と可能性 意見が分かるところにともかく一つの決定をするだけでなく、答えを全員で探しに行くことも、話し合うことで意見を変えること新たな選択肢を探すことも
  - ・多様であれば決定の難しさは増すが、多様でなければ間違いの可能性は増す

### 3) 「人口減少社会における地方自治体の役割-地方創生・東京一極集中と新たな国土作り-」

講師 明治大学政治経済学部 教授 加藤 久和氏

- ・今後50年間で日本の総人口が1/3が（地方中心に）減少する。
- ・人口規模が小さく、人口密度が低い市町村ほど人口減少の速度が速い
- ・東京一極集中。首都圏は医療介護施設が不足してくる（急速な高齢化）。
- ・一極集中は自然災害のリスクを高める。特に地震。
- ・地方創生のためのコストと効率性。連携中核都市圏構想。

- ・目指すべきは、デジタルガバメント、行政手続きのオンライン化、自治体クラウド・AIの導入やオープンデータの取組
- ・「高学歴・20-39歳女性」が満足する拠点づくり、仕事やライフスタイルを満たす環境がなければ東京圏への流出が進む。

#### 4) 「Society5.0時代の到来と行政のデジタル化」

講師 東京大学大学院情報学環 学環長・教授 越塚 登 氏

- ・スーパーコンピュータ、防災システム（緊急地震速報）、ゲーム（エンタメ）、デジタルコンテンツは世界一または世界と戦える
- ・恋愛の形もDXで変化、今は待ち合わせのすれ違いはなく、SNS+スマホで待ち合わせ
- ・学校、役所は変化が少ない 日本デジタルはインターネット前に綿密に込まれたのが今となっては弊害に（ex.世界中の人はExcelを使わない）
- ・インターネットはそもそも軍のネット、1990年米国のインターネット民間開放が契機に
- ・経産省と総務省の仲が悪い（そうけい戦）
- ・陥りがちな間違えは、現状を変えないためのデジタル化、本来は制度を変えることが重要
- ・制度改革・業務改革・組織改革が鍵→付加価値、提供価値の向上
- ・デジタルファースト（個々の手続きサービスが一貫してデジタルで完結）、ワンスオンリー（1度提出した情報は2度提出することが不要）、コネクテッド・ワンストップ（民間サービス含め、複数の手続き・サービスをワンストップで実現）
- ・ガバメントクラウド（共通化）の活用は特に重要（システムが基本的に同じだが、この自治体で違う、ベンダーは大喜びだが）戸籍は自治体で持つべきか？
- ・デジタルボランティアも増える
- ・救急車はアナログ 電話がまだ多い また組織が違い個人情報の問題があり中々前に進まない
- ・農業もデジタル化、データで収穫量が5倍（夜は温度を落とす、分解を促進させない、屋根が高い・オランダ式）
- ・安価なDXが鍵、



支出科目： 研修費  
合計金額： 11,880円

領 収 書  
Receipt  
領収年月日 2021.-7.14  
金額 ¥11,880 (消費税等込み)  
上記金額雑かに領収いたしました。  
購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(20142.8枚)  
西日本旅客鉄道株式会社  
福知山駅  
福知山駅F1発行 30143-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

納品書等貼付

①

乗車券	福知山⇔唐崎 (往復)	3,960円×2名分=	7,920円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	990円×2名分=	1,980円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	990円×2名分=	1,980円
	合計		11,880円

支出科目：研修費  
合計金額：13,800円

## 領 収 書

福知山未来の会 様

金額 13,800 円

但し、

令和3年度第2回市町村議会議員特別セミナー(来所による受講)

の 研修に要する経費  
として上記の金額を領収いたしました。

【受講者名】 森下 賢司 田中 法男

令和3年7月14日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 小林 肇

領収書No. 90

②

セミナー受講料(来所による受講)

2名分 (6,900円×2名=13,800円)

支出科目：研修費  
合計金額：2,000円

## 領 収 書

福知山市議会 福知山  
未来の会 小松 遼太 様

金額 2,000 円

但し、

令和3年度第2回市町村議会議員特別セミナー(オンライン)

の 研修に要する経費  
として上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月14日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 小林 肇

領収書No. 91

- ③ セミナー受講料(オンラインによる受講)  
1名分 (2,000円×1名=2,000円)